



HITOSHI OKAMOTO  
EDITING IN PURSUIT OF JOY  
HERE TODAY

www.open-air-museum.org

Design: Planning: Landscape Products: B&Q Inc. / Photographer: Megumi Saki / Styling: Fumiko Sakurana / Greeting: Yochiro Ueda / Design: Takashi Shimizu



# 岡本仁が考える 楽しい編集って何だ？

## HERE TODAY

2021.7.16 Fri — 9.12 Sun | 鹿児島県霧島アートの森 アートホール



開園時間 / 9:00~17:00(7/20~8/31の土・日・祝日は19:00まで、入園は閉園30分前まで) 休園日 / 月曜休園(8/9◎は開園、8/10◎は休園)  
観覧料 / 一般:800(600)円 / 高大生:600(400)円 / 小中生:400(300)円 ( )内は前売りまたは20人以上の団体料金  
お問い合わせ / 鹿児島県霧島アートの森 〒899-6201 鹿児島県始良郡湧水町木場6340番地220 TEL 0995-74-5945 FAX 0995-74-2545  
○開催の内容等は変更する場合があります。最新の情報は本館ホームページやSNSにてご確認ください。www.open-air-museum.org

主催 / 鹿児島県文化振興財団、南日本新聞社、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ 協力 / 湧水町、霧島山麓湧水町観光協会、第一交通産業株式会社 特別協賛 / ㈱カローラ鹿児島  
【前売券販売所】南日本新聞社、MBC南日本放送、KTS鹿児島テレビ、霧島山麓湧水町観光協会加盟店、霧島温泉市場、コープサービス、鹿児島大学生生活協同組合、県職員生協、宮崎県立美術館、都城市立美術館、宝山ホール(鹿児島県文化センター)、What、山形屋プレイガイド、集景堂、十字屋クロス、高木画荘、国分進行堂、チケットぴあ(Pコード685-671)、ローソンチケット(Lコード82373)、e+イープラス

岡本仁が考える

# 楽しい編集って何だ？

## HERE TODAY

90年代から現在に至るまで時代が希求する「面白いものやこと」を紹介し、流行や文化へと繋がる価値を創出し提供してきた編集者 岡本仁の展覧会を開催します。

岡本は、2010年に編著『ぼくの鹿児島案内』で日々の何気ない事象を取り上げ、社会に根付いた価値あるものの発見を私たちに促してきました。

本展は、まるで雑誌のページをめくるような構成で、手掛ける編集物や関連アーティストの作品などを展示し、ものや話題を集めて選んで編む「編集」のプロセスについて紹介します。また、岡本がワークショップ等とおして出会った新たな才能や、これからの人生にとって必要なもの・ことについて提案します。



GULLIVER | 1992. マガジンハウス



BRUTUS | 1993. マガジンハウス



relax | 2004. マガジンハウス



今日の買い物 | 2005. プチプラブリッキング



ku:nel | 2008. マガジンハウス



ぼくの鹿児島案内 | 2010. ランドスケーププロダクツ

### 岡本 仁 (おかもと・ひとし)

1954年北海道生まれ。テレビ局を経てマガジンハウスで『BRUTUS』『relax』『ku:nel』などの雑誌編集に携わった後、ランドスケーププロダクツに入社。同社の「カタチのないもの担当」として、コンセプトメイクやブランディングなどを担当している。近年はキュレーションなども手掛ける。著書に『今日の買い物・新装版』（講談社）、『ぼくの鹿児島案内』『ぼくの香川案内』（ともにランドスケーププロダクツ）、『果てしない本の話』（本の雑誌社）、『ぼくの東京地図』『また旅』（京阪神エルマガジン社）などがある。



果てしない本の話 | 2015. 本の雑誌社



ぼくの東京地図 | 2017. 京阪神エルマガジン社



また旅 | 2019. 京阪神エルマガジン社

### TALK EVENT\_#1



西田善太 × 中原慎一郎 × 岡本仁

7/17 (土) 14:00 - 15:30

**西田善太** (にしだ・ぜんた)  
『BRUTUS』編集長、『BRUTUS』・『Hanako』発行人  
1963年生まれ。情報堂・コピーライター職を経て、'91年マガジンハウス入社、『BRUTUS』に配属された後、女性誌『GINZA』、『CasaBRUTUS』の創刊に関わる。『BRUTUS』編集長就任後、「ポップ・カルチャーの総合誌」を志し、次々と新しいテーマを発掘、発見、独自の切り口で特集をつくりつづける。

**中原慎一郎** (なかはら・しんいちろう)  
ランドスケーププロダクツ・ファウンダー  
1971年鹿児島県生まれ。鹿児島大学教育学部美術科卒業。家具の製造販売、住宅・オフィス・店舗の空間デザイン、直営店展開、エキシビションやイベントのプロデュース・ディレクション、編集/出版、ブランディングと活動範囲を広げ、新たなランドスケープ(風景)作りに取り組んでいる。

### TALK EVENT\_#2



平野紗季子 × 岡本仁

8/7 (土) 14:00 - 15:30

**平野紗季子** (ひらの・さきこ)  
フードエッセイスト  
1991年福岡県生まれ。小学生から食日記をつけ続け、大学在学中に日常の食にまつわる発見と感動を綴ったブログが話題となり文筆活動をスタート。雑誌等で多数連載を持つほか、著書に『生まれた時からアルデンテ』（平凡社）など。最新作に『味な店 完全版』（マガジンハウス）。

### TALK EVENT\_#3



渋谷直角 × 岡本仁

8/14 (土) 14:00 - 15:30

**渋谷直角** (しぶや・ちよっかく)  
まんが家・コラムニスト  
1975年生まれ。岡本が編集長時代の『relax』にてメインライターの一員として活動。同誌で2000年よりマンガを数々の雑誌、webなどで執筆。代表作『デザイナー 波井直人の休日』『奥田民生にならいたいボーイ 出会う男すべて狂わせるガール』など。

### 関連イベント

オープニングセレモニー  
岡本仁 アーティストトーク  
7/16 (土) 14:00 -

・フリーペーパー(ハンドアウト)の配布  
・ポップアップストアの展開(関連グッズや書籍等の販売)ほか

※関連イベントの詳細は、決まり次第本館ホームページ等でお知らせします。



〒899-6201  
鹿児島県始良郡湧水町木場6340番地220  
TEL 0995-74-5945  
FAX 0995-74-2545

www.open-air-museum.org



霧島アートの森ホームページ QRコード



### 交通のご案内

車/九州自動車道「栗野I.C.」より約20分、「鹿児島県空港」より約40分  
JR/「鹿児島中央駅」より日豊本線「単人駅」のりかえ、肥薩線「栗野駅」下車、町営ふるさとバスで約20分  
バス/「栗野駅」または「いきいきセンターくりの郷」より、町営ふるさとバスで約20分~40分

企画・制作 / Landscape Products、BAGN Inc.  
photographer / 関めぐみ  
Styling / 作原文子 (MOUNTAIN MORNING)  
Graffiti / 内田洋一朗  
Design / 清水隆司 (Judd.)

【新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い】発熱、咳・咽頭痛などの症状がある場合は来園をお控えください。また、来園の際は次の点について協力をお願いします。①入場時に検温をします。(37.5度以上の発熱がある場合はご入場いただけません。)②入退場時は消毒液で手指の消毒をし、屋内ではマスクを着用してください。(消毒液は園内数カ所に設置してあります。)③展示室の混雑状況により、入場を制限させていただく場合があります。開催の内容等は変更する場合があります。最新の情報は本館ホームページやSNS (Instagram, Twitter, Facebook) にてご確認ください。